

平成26年度  
優良取組賞

# 株式会社コタカ産業

## 会社概要

一般貨物自動車運送事業を主に営み、営業範囲は鹿児島県を拠点に全国にまたがる。「1リットル当たりの走行距離を伸ばそう」をスローガンに、経営に優しい、環境に優しいエコドライブ活動を実施し、「安心」「安全」それに「環境」と、社会に共生できる会社を目的として活動している。特定事業者ではないが、自主的に温室効果ガス排出抑制計画及び実施状況報告を提出している。

## 削減実績

C02 排出量削減率 8%達成（平成 22 年度比）

※電力排出係数の悪化の影響に配慮し、電力排出係数を基準年度（平成 22 年度）に固定して実績排出量を算定し、計画期間（平成 23 年度～平成 25 年度）の平均排出量を評価した。

## 実施した対策

### 工夫を凝らしたエコドライブ活動の継続

昭和 62 年にリッター当たりの走行距離を伸ばそうという、エコドライブ活動を始め、毎年仕事始め式時に、優秀ドライバーに報奨金を出す社内表彰を行っている。さらに、ドライバーごとに毎月の走行距離実績表を作成し、優秀ドライバーとの燃費及び燃費価格差（費用）を用いて教育している。ドライバーによって燃費の差があり、燃費の良いドライバーは、他の車両を運転させても燃費が良い傾向であることを把握している。

### ドライバーへの研修会を定期的実施

ドライバーへの研修会を定期的実施するだけでなく、良い資料があればその都度研修会を開催する。また、研修内容は開催ごとに変更し、環境と安全に配慮した内容としている。さらに、(公社)鹿児島県トラック協会の指導の下、個別指導、外部開催の講習会等への参加など、きめ細かな教育を実施している。

### エコタイヤ、エコオイルの導入

エコタイヤを導入し、適正空気圧で燃料消費を抑えている。ドライバー自身での月 2 回の適正空気圧チェックを実施している。エコオイルの導入時には所属車両で 3 ヶ月間試用し、市販同等オイルに比べ燃費が改善されたことを確認してから導入を決めた。

### 低公害車への計画的な車両更新

助成金を活用して車両を低公害車に更新し、エネルギー消費量の削減に繋がった。燃費改善、修繕費抑制のため、周期的に車両更新を実施する計画をしている。

今後は、環境教育を引き続き注力し、更に低公害車の導入も考慮した、定期的な車両更新を考えている。



低公害車導入



エコドライブ個別研修

様  
平成24年 月 日

毎日のお仕事おつかれさまです。

あなたのH23.12～H24.7の走行距離  km

＃ 燃料使用量  l .....①

＃ 燃費  km/l

全車両(10t, 7t, 4t)の平均1/当りの走行距離  km/l

1/当りの走行距離は平均値より m ( 良い ) 悪い)です  
あなたの走行距離をベストドライバーの数値に換算すれば使用量は .....②

①ー②＝ ③ .....③  
軽油価格を 円とする③×軽油価格で 円の差が出ます。

個別走行距離実績表